

妊娠期間は280日でいいの！？

産子別の違いを考える

かやの

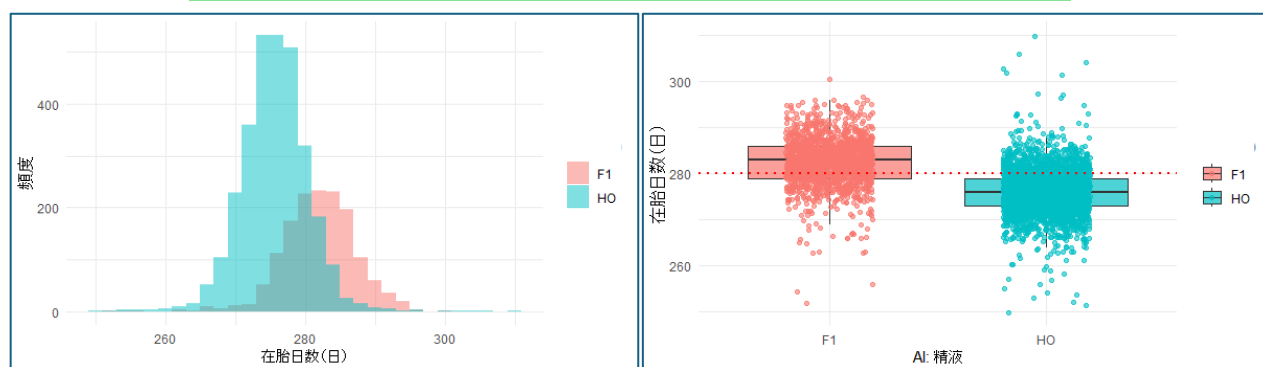
はじめに

「F1ってホルより早く生まれんない？」これは先日農家さんから受けた質問です。ウシの妊娠日数は280日だと一般的には言われています。妊娠期間を考慮して分娩予定日が決まり、逆算して乾乳のタイミングを設定していると思います。しかし、ホルスタインからF1、昨今ではETの普及により和牛も生まれてきています。そうした状況で、妊娠期間はどうなっているのでしょうか。

AI(授精)のまとめ

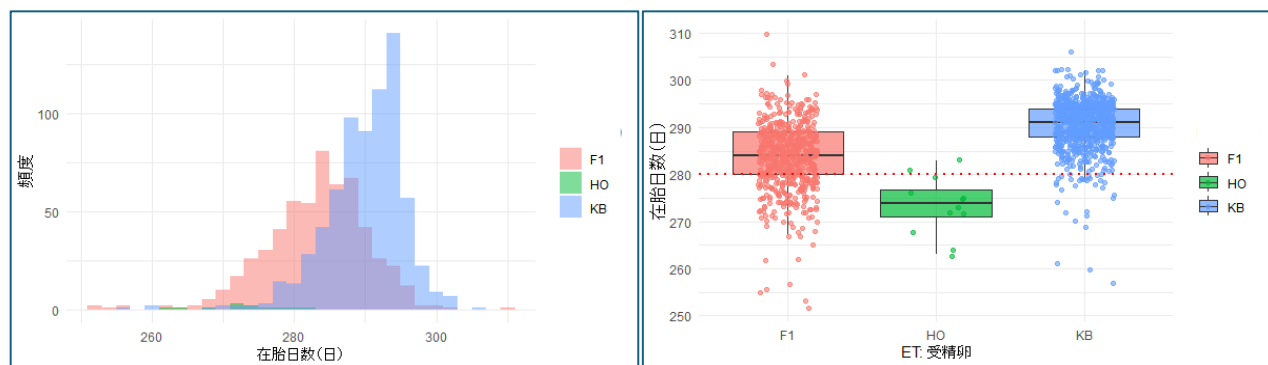
ある酪農場（6戸）の妊娠日数についてまとめてみました。データは、2023年6月から2026年5月までの3年間です。250日～310日の妊娠日数の個体についてまとめました。

AI 精液	平均値	標準偏差	個体数
ホルスタイン (HO)	276 日	4.9 日	3018 頭
F1	283 日	5.3 日	1499 頭



ET(受精卵移植)のまとめ

移植卵	平均値	標準偏差	個体数
ホルスタイン (HO)	274 日	6.2 日	12 頭
F1	284 日	7.2 日	568 頭
和牛 (KB)	291 日	5.6 日	709 頭



まとめ

分析した農場ではホルスタインの妊娠日数は280日よりも5日程度短く、**F1はホルよりも1週間程度妊娠日数が長くなる傾向**にありました（有意差アリ）。またETについても同じ傾向で、**和牛は約290日の妊娠日数**でした（F1との比較では有意に長い妊娠日数）。和牛受精卵が入っている場合は、太らせすぎないように乾乳の期間を短縮することも検討した方がいいかもしれません。また、なかなか受胎せずに“あずったウシ”なども要注意です。腹に入っている**産子の種類によって妊娠日数の平均値は変わる**ことが分かりました。もしかしたら今後、産子別に乾乳期間の変更が推奨される日がくるかもしれませんね!?

※データの限界を述べておくと、分娩誘起をしたかどうかについては後追いができていないので、あくまでDC305に入力されたデータのみを分析しています。